

高校商業 専門問題例

例 1 次の各文の(a)～(h)にあてはまる最も適切な語句を答えなさい。

- (1) 株式会社において、出資者は(a)と呼ばれ、(b)は最高の意思決定機関である。比較的小規模の株式会社では、保有する株式の多い者が取締役になり経営にあたるが、会社規模が大きくなると、株式の保有者と経営者は分かれ、経営は専任の経営者にゆだねられるようになる。これを(c)という。
- (2) 国・地方公共団体と国民の関係などを規律する法を(d)といい、個人間の売買や貸借、企業の商取引などの経済生活や、親子・夫婦などの家族生活を規律する法を(e)という。
- (3) 原価計算において原価要素は、その発生形態によって、(f)・(g)・(h)に分類される。これを原価の3要素という。 (H26)

例 2 次の(1)～(5)の問いに答えなさい。

- (1) 通信速度4Mbpsの回線を用いて、6MBのデータを転送するのに必要な時間を求めなさい。ただし、伝送効率は60%、1MBは 10^6 B(バイト)とし、その他の外部要因は考えないものとする。
- (2) 2進数1101と2進数111の積を2進数で答えなさい。
- (3) 原価¥800,000の商品を定価の20%引きで販売しても、原価の10%の利益を得たい場合の定価を求めなさい。
- (4) A商店の期首の資産総額は¥1,950,000 期末の資産総額は¥2,150,000 負債総額¥830,000であった。この期間中の費用総額は¥3,900,000 当期純利益が¥260,000であるとき、A商店の収益総額と期首の負債総額を求めなさい。
- (5) 売価還元法を採用しているB商店の期末商品棚卸高(原価)を次の資料から求めなさい。

期首商品棚卸高	¥300,000 (原価)	¥500,000 (売価)
当期純仕入高	¥4,500,000 (原価)	¥5,500,000 (売価)
期末商品棚卸高	<input type="text"/> (原価)	¥420,000 (売価)

(H28)

例 3 次の(1)・(2)の問いに答えなさい。

- (1) 日本における金融ビッグバンについて説明しなさい。
- (2) 精算表とはどういうものか説明しなさい。 (H29)

例 4 次の(1)～(6)の各取引の仕訳を示しなさい。なお、商品に関する勘定は3分法によること。

- (1) 現金の実際有高を調べたところ、帳簿残高より¥4,900少なかった。
- (2) 帳簿価額¥400,000の備品を¥290,000で売却し、代金は小切手で受け取った。
- (3) かねて、A商店に委託販売のため送付していた商品(仕入原価¥480,000 発送諸掛¥10,000)について、同店から売上計算書とともに手取金¥670,000を現金で受け取った。

た。

- (4) B 商店から注文のあった商品¥750,000を発送し、代金のうち¥630,000については、取引銀行で荷為替を取り組み、割引料を差し引かれた手取金¥628,000は当座預金とした。なお、残額は掛けとした。
- (5) 店舗が完成し引き渡しを受け、この総建築費用の最終支払分として¥4,000,000を小切手を振り出して支払った。ただし、建築費用として契約時に¥3,500,000 2回目にも¥3,500,000を支払ってある。
- (6) 月末に製造間接費勘定の残高を製造間接費配賦差異勘定に振り替えた。ただし、当月の製造間接費の実際発生高は¥2,750,000 予定配賦高は¥2,680,000であった。

(H26)

例 5 次の(1)～(3)の英文を日本語に訳しなさい。

- (1) Our products have a good reputation among people in Asia.
- (2) I have an appointment with Mr.Okada at eleven.
- (3) Airmail is much more expensive than sea mail.

例 6 次の文は、「小切手の遡求」に関する説明文である。文中の(ア)～(キ)に適切な語句を答えなさい。

銀行などが、自分自身を支払人として、振り出した小切手を(ア)小切手または(イ)といい、それは、銀行が振出人として遡求(ウ)を負うので、支払いが確実であり、(エ)と同様に取り扱われることがある。小切手法は、支払人の支払保証について規定しているが、実際には、そのかわりに(ア)小切手を利用されている。なお、小切手の場合には、為替手形の場合と異なり、支払人の(オ)という制度が認められないが、それは、小切手がつねに(カ)なので、ただちに支払いのための(キ)をすることができるなどの理由からである。

例7 商品の販売データの分析に関する記述を読んで(1)～(4)の問いに答えなさい。

徳島商事では、前年度の商品売上実績と売上総利益率を活用して、今年度の販売戦略を立案することとした。分析には、表計算ソフト Excel を用いることとし、前年度の売上に関する資料を基に図のようなワークシートを作成した。ここで、列 G、列 H の計算式は、セル A2～F11 の範囲を、列 B をキーとして降順に整列した後に入力する。

図 売上実績表

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	商品名	売上高	売上原価	売上総利益	売上総利益率 (%)	売上構成比率 (%)	売上構成比率累計 (%)	ランク
2	商品あ	780,000	515,580	264,420	33.9%	12.0%		
3	商品い	610,000	457,500	152,500	25.0%	9.4%		
4	商品う	1,290,000	1,012,650	277,350	21.5%	19.8%		
5	商品え	348,000	253,692	94,308	27.1%	5.4%		
6	商品お	769,000	653,650	115,350	15.0%	11.8%		
7	商品か	540,000	364,500	175,500	32.5%	8.3%		
8	商品き	231,000	169,092	61,908	26.8%	3.6%		
9	商品く	210,000	167,160	42,840	20.4%	3.2%		
10	商品け	692,000	559,828	132,172	19.1%	10.6%		
11	商品こ	1,030,000	684,950	345,050	33.5%	15.8%		
12	合計	6,500,000	4,838,602	1,661,398		100.0%		

(1) 図のセルE2に入力されている計算式として適切なものを答えなさい。ここでの計算式は、百分率の処理や端数処理を行わず、セルの表示形式でパーセント表示をしている。

ア =B2/D2 イ =B2*D2 ウ =D2/B2 エ =D2*B2

(2) セルB12に入力されている計算式を答えなさい。関数を使用すること。

(3) 徳島商事では、売上構成比率を基準に商品をA・B・Cの3つのランク分けし、仕入・販売・在庫管理を図っている。下の条件に従い、図の売上実績表を用いて商品のランクを求めるとき、セルH2に入力する計算式のうち次の空欄部分を答えなさい。

=IF(G2<=0.7,"A",)

<条件>

①セルA2～H11の範囲を列Bをキーとして降順に整列する。

②セルG2に、F2の値を複製する計算式を入力する。

③セルG3に、G2+F3を入力し、セルG4～G11に複製する。

④ランク分けの基準は、次のとおりである。

ランク A …… 売上構成比率累計が上位 70%以内に入る商品

ランク B …… ランク A でなく売上構成比率累計が上位 90%以内に入る商品

ランク C …… ランク A, ランク B 以外の商品

(4) ランクCにあたる商品は何個あるか答えなさい。

例 8 高等学校学習指導要領「商業」について、次の(1)～(4)の問いに答えなさい。

(1) 次の文は、「第 3 総合実践」の「1 目標」である。(a)・(b)にあてはまる語句を答えなさい。

商業の各分野に関する知識と技術を (a) 活動を通して総合的に習得させ、ビジネスの諸活動を主体的、(b) に行う能力と態度を育てる。

(2) 次の文は、「第 7 広告と販売促進」の「1 目標」である。(a)・(b)にあてはまる語句を答えなさい。

広告や販売促進などに関する知識と技術を習得させ、企業と消費者間の (a) 活動の意義や役割について理解させるとともに、販売に関連する活動を主体的、(b) に行う能力と態度を育てる。

(3) 次の文は、「第 8 ビジネス経済」の「3 内容の取扱い (2) 」の一部である。(a) ～ (c) にあてはまる語句を答えなさい。

内容の(2)のア(需要の概念と需要の変化)については、価格やその他の要因による需要の変化、(a) の通減及び需要の弾力性を扱うこと。イ(供給の概念と供給の変化)については、価格やその他の要因による供給の変化、供給の弾力性、(b) と変動費の概念及び(c) を扱うこと。

(4) 次の文は、「第 10 経済活動と法」の「3 内容の取扱い (2) 」の一部である。(a) ～ (d) にあてはまる語句を答えなさい。

内容の(4)のイ(株式会社の特徴)については、株式会社の意義、(a) の責任、資本と(b) の分離を扱うこと。ウ(株式会社の機関とその責任)については、企業の(c) の仕組みや不正行為を防止する機能も扱うこと。エ(資金調達)については、株式や(d) の発行など資金調達の方法を扱うこと。

高校商業 正答例

問題番号		正 答		
例 1	(a)	株主		
	(b)	株主総会		
	(c)	出資と経営の分離		
	(d)	公法		
	(e)	私法		
	(f)	材料費		
	(g)	労務費		
	(h)	経費		
例 2	(1)	20秒		
	(2)	1011011		
	(3)	¥1,100,000		
	(4)	収 益 総 額	¥4,160,000	
		期首の負債総額	¥890,000	
(5)	¥336,000			
例 3	(1)	(正答例) 1990年～2001年に行われた大規模な金融制度改革のこと。規制緩和や自由化により、金融市場の活性化や国際化が図られた。		
	(2)	(正答例) 残高試算表から、損益計算書と貸借対照表を作成する手続きを一つの表にまとめて示した計算表である。		
例 4		借 方	貸 方	
	(1)	現金過不足 4,900	現 金 4,900	
	(2)	現金 290,000 固定資産売却損 110,000	備 品 400,000	
	(3)	現金 670,000 仕 入 490,000	売 上 670,000 積送品 490,000	
	(4)	当座預金 628,000 手形売却損 2,000 売掛金 120,000	売 上 750,000	
	(5)	建 物 11,000,000	建設仮勘定 7,000,000 当座預金 4,000,000	
	(6)	製造間接費配賦 差異 70,000	製造間接費 70,000	

問題番号		正 答	
例 5	(1)	当社の製品はアジア市場で評判がよい。	
	(2)	岡田さんと11時に会う約束をしている。	
	(3)	航空便は船便よりもずっと高くつく。	
例 6	ア	自己宛	
	イ	預手	
	ウ	義務	
	エ	現金	
	オ	引き受け	
	カ	一覧払い	
	キ	呈示	
例 7	(1)	ウ	
	(2)	(正答例) =SUM(B2:B11)	
	(3)	(正答例) IF(G2<=0.9,"B","C")	
	(4)	3個	
例 8	(1)	a	実践的
		b	合理的
	(2)	a	コミュニケーション
		b	創造的
	(3)	a	限界効用
		b	固定費
		c	限界分析
	(4)	a	株主
		b	経営
		c	内部統制
d		社債	